

平成26年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	柑橘放任園害虫対策事業			
予算科目	6 款 1 項 3 目			
総合計画での位置付け	産業の振興～もりもり元気なしごとづくり～ 農業の振興			
所管課情報	担当課: ブランド推進課		電話番号(内線): 983-6350(706)	
記入者情報	所属長: 米湊 誠二		担当責任者: 向井 裕臣	
事業の性格	法定事務			
実施期間	【開始年度】平成 18 年度 【開始年度】設定なし			
事業の対象	温州みかん等薄果皮柑橘生産農家			
根拠法令等	伊予市柑橘放任園害虫対策事業費補助金交付要綱等			
事業の目的	高齢化や後継者不足等に起因し、双海地域等において増加している柑橘放任園から発生する害虫被害の防止を図る。			
事業の内容	全園調査に基づく発生予防に資する薬剤の防除補助事業及び柑橘放任園地の伐採補助事業			
改善策の 具体的 取り組み (当初)	果樹産地保全の観点から事業効果は高く、引き続き撲滅に向けた適正な事業実施に努める必要がある。なお、一昨年範囲が拡大し、昨年には県主催の連絡会議が開催されたが、同会の定例化による情報共有と県補助事業の創設等引き続き要望に努める。			
改善策の 具体的 取り組み				

事業費及び財源内訳					
項目		25年度決算	26年度予算	9月末の執行状況	26年度決算
事業費	直接事業費	1,511	1,178	34	1,051
	人件費	3,660	4,374	2,783	4,374
	合計	0	5,552	2,817	5,425
人件費 内訳	人工数	0.45	0.55	0.35	0.55
	人件費単価	8,135	7,954	7,954	7,954
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	3,660	4,374	2,783	4,374
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	5,171	5,552	2,817	5,425

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	25年度実績	26年度予定	9月末の実績	26年度実績
調査園地数	園地	1830	1800	-	1628
発生園地数	園地	38	-	-	57

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	5年間の実績
	1,600	1,000	1,000	1,000	1,000	5,600

成果指標				
成果指標	発生園地数／調査園地数(全園地) × 100			
指標設定の考え方	発生園地数と推進協議会が決定した全園調査の園地数を比較することで事業効果を測る。			
区分年度	25年度	26年度	27年度	
目 標	0%	0%	0	0
実 績	2.1%	3.5%	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	3	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	果樹産地保全の観点から事業効果は高く、引き続き撲滅に向けた適正な事業実施に努める必要がある。なお、来年度からジメエート乳剤が使用不可となる見込みであり、推進協議会により代替剤の検討が必要となる。更に、今後、これ以上対策範囲が拡大した場合は、事業の継続実施が困難となり、抜本的な制度改革の検討が必要となる。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	3	B
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	平成24年度以降、双海地域以外(中山・大平地区)にも広がり、JA、県関係部署、農業共済、市等多くの人海戦術により撲滅に向けた園地調査を実施している。今年度発生が増加したものの、発生園地の伐採の協力を得た所有者も多くいた。協力に応じていただけない園主の方は、JAえひめ中央の組合員以外の方が多く、しかも放任園地での発生が多く見られるために、引き続き理解を求めて説得が必要である。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題